

取扱説明書

**BOSE**

**QUIETCOMFORT® 35 II**  
NOISE CANCELLING



Google Assistant  
built-in

## 安全上の留意項目

---

### 安全上の留意項目および使用方法をよく読み、それに従ってください。

#### 警告/注意

- 大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特に長時間にわたるヘッドホンのご使用の際は、大きな音量はお避けください。
  - ヘッドホンを使用する場合は、耳に負担をかけないように適度な音量に調節してください。
  - 再生機器の音量を下げてからヘッドホンを耳に装着し、適度な音量になるまで少しずつ音量を上げてください。
- 車両を運転している時は、ヘッドホンを使用して電話をかけたり音楽を聴いたりしないでください。
- 車道、建設現場、線路などの付近を歩いている時など、外部音が聞こえないことによって自身や他の人に危険が生じる可能性がある場合は、ノイズキャンセリング機能付きヘッドホンを使用しないでください。
  - アラームや警告音などの周囲の音が聞こえるように、ヘッドホンを外すか、ノイズキャンセリング機能をオフにして音量を下げてヘッドホンをお使いください。
  - ヘッドホンを使用している時は、確認や注意喚起のための音が普段と異なった感じで聞こえる場合がありますので、ご注意ください。
- ヘッドホンから異常な音が聞こえる場合は、ヘッドホンを使用しないでください。そのような場合は、ヘッドホンの電源をオフしてBoseカスタマーサービスにご連絡ください。
- 熱を感じた場合、または音声聞こえなくなった場合には、すぐにヘッドホンを外してください。
- ヘッドホンを飛行機の座席端子に接続する際は、携帯電話用のアダプターは使用しないでください。使用した場合、怪我や過熱による物的損害が発生する恐れがあります。
- 緊急の場合以外、このヘッドホンを航空通信用ヘッドホンとして使用しないでください。
  - バッテリーが消耗している、または正しく挿入されていない場合、音声は聞こえません。そのため、航空機の操縦中に通信を聞き逃す危険性があります。
  - プロペラ機では通常、環境騒音レベルが非常に大きく、特に離陸時や上昇中に音声通信の受信性能が低下する恐れがあります。
  - このヘッドホンは、民間航空機以外の航空機が一般的に遭遇する騒音レベルや高度、温度、その他の環境状況に合わせて設計されていないため、重要な通信に妨害が起こる恐れがあります。



のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。



この製品には磁性材料が含まれています。体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。

- 火災や感電を避けるため、雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。
- 許可なく製品を改造しないでください。
- この製品には、使用する国の法令(UL、CSA、VDE、CCCなど)に準拠した電源アダプターのみをお使いください。
- バッテリーが含まれる製品を直射日光や炎など、過度な熱にさらさないでください。

**Note:** This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by Bose Corporation could void the user's authority to operate this equipment.

This device complies with part 15 of the FCC Rules and with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This device complies with FCC and Industry Canada radiation exposure limits set forth for general population. It must not co-located or be operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

Meets IMDA Requirements.

## CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

### Management Regulation for Low-power Radio-frequency Devices

#### Article XII


According to "Management Regulation for Low-power Radio-frequency Devices" without permission granted by the NCC, any company, enterprise, or user is not allowed to change frequency, enhance transmitting power or alter original characteristic as well as performance to an approved low power radio-frequency devices.

#### Article XIV

The low power radio-frequency devices shall not influence aircraft security and interfere legal communications; If found, the user shall cease operating immediately until no interference is achieved. The said legal communications means radio communications operated in compliance with the Telecommunications Act.

The low power radio-frequency devices must be susceptible with the interference from legal communications or ISM radio wave radiated devices.

この製品からリチウムイオンバッテリーを取り外さないでください。取り外しはサービス担当者にお任せください。

 Bose Corporation hereby declares that this product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU and all other applicable EU directive requirements. The complete declaration of conformity can be found at: [www.Bose.com/compliance](http://www.Bose.com/compliance)

運用周波数帯: 2400 ~ 2480 MHz

Bluetooth: 最大送信出力 20 dBm EIRP 未満

Bluetooth Low Energy: 最大電力スペクトル密度 10 dBm/MHz EIRP 未満



使用済みの電池は、お住まいの地域の条例に従って正しく処分してください。焼却しないでください。

原電池回収

## 規制に関する情報



This symbol means the product must not be discarded as household waste, and should be delivered to an appropriate collection facility for recycling. Proper disposal and recycling helps protect natural resources, human health and the environment. For more information on disposal and recycling of this product, contact your local municipality, disposal service, or the shop where you bought this product.



この製品のリチウムイオンバッテリーの取り外しはサービス担当者にお任せください。詳細につきましては、弊社Webサイトを参照してください。



Names and Contents of Toxic or Hazardous Substances or Elements						
Part Name	Toxic or Hazardous Substances and Elements					
	Lead (Pb)	Mercury (Hg)	Cadmium (Cd)	Hexavalent (CR(VI))	Polybrominated Biphenyl (PBB)	Polybrominated diphenylether (PBDE)
PCBs	X	0	0	0	0	0
Metal Parts	X	0	0	0	0	0
Plastic Parts	0	0	0	0	0	0
Speaker	X	0	0	0	0	0
Cables	X	0	0	0	0	0
This table is prepared in accordance with the provisions of SJ/T 11364.						
O: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement of GB/T 26572.						
X: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement of GB/T 26572.						

**製造日:** シリアル番号の8桁目の数字は製造年を表します。「7」は2007年または2017年です。

**中国における輸入元:** Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Part C, Plan 9, No. 353 North Riyang Road, China (Shanghai) Pilot Free Trade Zone

**EUにおける輸入元:** Bose Products B.V., Gorslaan 60, 1441 RG Purmerend, The Netherlands

**台湾における輸入元:** Bose Taiwan Branch, 9F-A1, No.10, Section 3, Minsheng East Road, Taipei City 104, Taiwan  
Phone Number: 886 2 2514 7676

**メキシコにおける輸入元:** Bose de México, S. de R.L. de C.V., Paseo de las Palmas 405-204, Lomas de Chapultepec, 11000 México, D.F. Phone Number: +5255 (5202) 3545

**充電時の温度範囲:** 0°C - 45°C

**バッテリー使用時の温度範囲:** -20°C - 60°C

Apple、Appleのロゴ、iPad、iPhone、およびiPodはApple Inc.の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

「Made for iPod」、「Made for iPhone」および「Made for iPad」とは、そのアクセサリーがiPod、iPhone、あるいはiPadへの接続専用で設計され、アップル社が定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリーであることを示します。アップル社は、本製品の機能、安全、および規格への適合について、一切の責任を負いません。このアクセサリーをiPod、iPhoneあるいはiPadと共に使用すると、無線通信の性能に影響を与える場合があります。

Android、Google Assistant、Google Play、およびGoogle PlayのロゴはGoogle Inc.の商標です。

Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標で、Bose Corporationはこれらの商標を使用する許可を受けています。

N-Markは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。

Bose Corporation Headquarters: 1-877-230-5639

©2017 Bose Corporation.本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

## 目次

---

### **Bose® Connect アプリ**

Bose Connect アプリの機能 .....	8
---------------------------	---

### **内容物の確認**

内容物 .....	9
-----------	---

### **ヘッドホンの操作**

電源オン .....	11
------------	----

電源オフ .....	12
------------	----

ヘッドホンの機能 .....	13
----------------	----

メディアの再生機能と音量調節機能 .....	13
------------------------	----

通話機能 .....	14
------------	----

アクションボタンの機能 .....	15
-------------------	----

### **Google アシスタント**

Google アシスタント用にアクションボタンを設定する .....	17
------------------------------------	----

Google アシスタントを使用する .....	17
--------------------------	----

### **ノイズキャンセリング**

ノイズキャンセリング用にアクションボタンを設定する .....	18
---------------------------------	----

ノイズキャンセリング機能の設定変更 .....	18
-------------------------	----

### **その他の音声コントロール機能**

その他の音声コントロール機能を使用する .....	19
---------------------------	----

マルチファンクションボタンを使用して Google アシスタントにアクセスする .....	19
---	----

### **バッテリーの充電**

ヘッドホンの充電 .....	20
----------------	----

充電時間 .....	20
------------	----

バッテリー残量の確認 .....	20
------------------	----

### **ステータスインジケータ**

Bluetooth® インジケータ .....	21
-------------------------	----

バッテリーインジケータ .....	21
-------------------	----

## 音声ガイド

音声ガイド .....	22
組み込まれている言語 .....	22
言語の変更 .....	22
音声ガイドを無効化する .....	22

## Bluetooth 接続

Bose® Connect アプリを使用してモバイル機器を接続する (推奨) .....	23
別の方法で接続する .....	24
モバイル機器の Bluetooth メニューを使用して接続する .....	24
モバイル機器の NFC 機能を使用して接続する .....	26
モバイル機器の接続を解除する .....	27
モバイル機器を再接続する .....	27

## 複数機器との Bluetooth 接続

別のモバイル機器を接続する .....	28
接続されているモバイル機器を識別する .....	28
接続されている2台のモバイル機器を切り替える .....	28
前に接続していたモバイル機器を再接続する .....	29
ヘッドホンのペアリングリストを消去する .....	29

## 補足事項

ヘッドホンを収納する .....	30
ヘッドホンのお手入れ .....	31
交換部品とアクセサリ .....	31
保証 .....	31
シリアル番号 .....	32

## 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら .....	33
------------------	----

## BOSE® CONNECT アプリ

---

Bose Connect アプリをダウンロードすれば、ソフトウェアのアップデート、ヘッドホンの設定変更、Bluetooth 接続の管理が簡単になり、将来の新機能も利用できます。

### Bose Connect アプリの機能

---

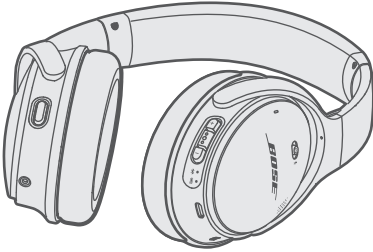
- 1回のスワイプ操作だけでモバイル機器に簡単に接続し、複数の機器を切り替えることができます。
- アクションボタンの設定を行えます。
- ヘッドホンの設定をカスタマイズできます。
  - ヘッドホンの名前の設定
  - 音声ガイドの言語の選択、ガイドのON-OFF
  - ノイズキャンセリング機能の設定変更
  - 自動オフタイマーの調整
- 製品のガイドとヘルプにアクセスできます。
- ファームウェアアップデートで本製品を常に最新の状態に保つことができます。





## 内容物

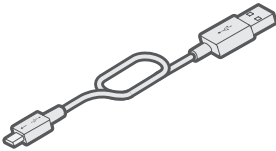
下図の内容物がすべて同梱されていることを確認してください。



Bose® QuietComfort® 35 wireless headphones II



キャリングケース



USBケーブル



3.5 mmステレオ音声ケーブル

**注:** 万が一、開梱時に内容物の損傷や欠品などが発見された場合は、そのままでの使用はなさらずに、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。次のサイトをご参照ください。[global.Bose.com/Support/QC35ii](https://global.Bose.com/Support/QC35ii)


## ヘッドホンの操作

---



## 電源オン


電源/Bluetoothスイッチ  を右の ✱ マークの方へスライドします。

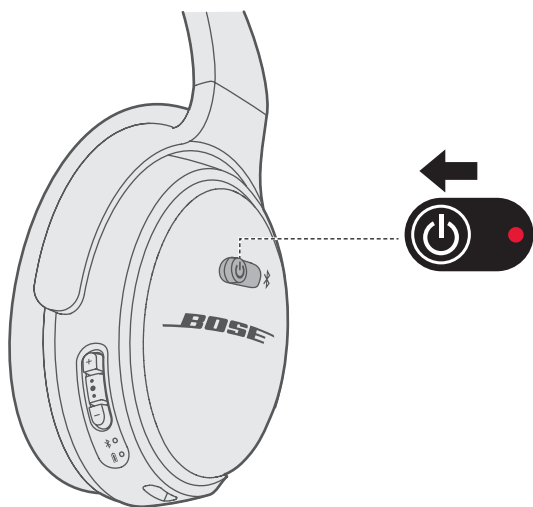
バッテリー残量を知らせる音声ガイドが聞こえ、現在の充電状態に応じてバッテリーインジケーター  が点灯します。



## 電源オフ

---

電源/Bluetoothスイッチ  を左にスライドします。

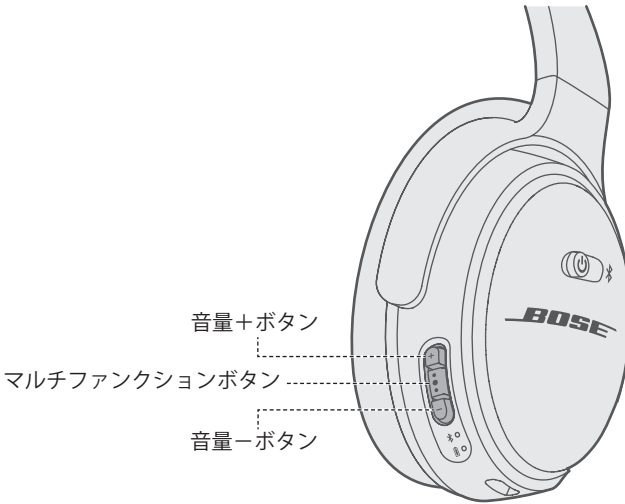


**注:** ヘッドホンの電源をオフにすると、ノイズキャンセリング機能もオフになります。

## ヘッドホンの機能

ヘッドホンの操作部は右イヤークップの側面にあります。

### メディアの再生機能と音量調節機能



機能	操作方法
再生/一時停止	●● ボタンを押します。
トラック送り	●● ボタンを続けて2回押します。
トラック戻し	●● ボタンを続けて3回押します。
早送り	●● ボタンを続けて2回押し、2回目はそのまま押し続けます。
早戻し	●● ボタンを続けて3回押し、3回目はそのまま押し続けます。
音量を上げる	+ ボタンを押します。
音量を下げる	- ボタンを押します。

## ヘッドホンの操作

---

### 通話機能

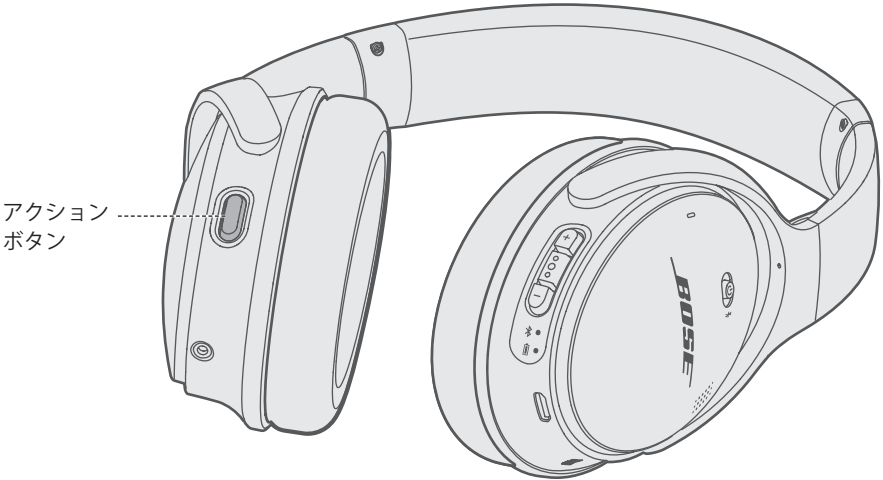
マルチファンクションボタン・・・とマイクは右イヤークップの側面にあります。



機能	操作方法
着信に応答する	・・・ボタンを押します。
通話を終了する	・・・ボタンを押します。
着信を拒否する	・・・ボタンを1秒間長押しします。
通話中の相手を保留にして割込み着信に応答する	通話中に・・・ボタンを1回押します。
割込み着信を拒否して、現在の通話を続ける	通話中に・・・ボタンを1秒間長押しします。
2つの通話を切り替える	2回線の通話が有効な状態で・・・ボタンを続けて2回押します。
カンファレンスコール	両方の通話相手と話す場合は、・・・ボタンを1秒間長押しします。
通話をミュート/ミュート解除する	通話中に <b>+</b> ボタンと <b>-</b> ボタンを同時に押します。

## アクションボタンの機能

アクションボタンはプログラム可能なボタンで、このボタンを使用して、Google アシスタントやノイズキャンセリング機能に素早く簡単にアクセスできます。アクションボタンは左イヤークップの側面にあります。



プログラムオプション	操作方法
Google アシスタント	Google アシスタント用にアクションボタンを設定する方法は、17ページをご覧ください。
ノイズキャンセリング	ノイズキャンセリング用にアクションボタンを設定する方法は、18ページをご覧ください。

**注:** 同時に2つの機能が使用できるようにアクションボタンをプログラムすることはできません。

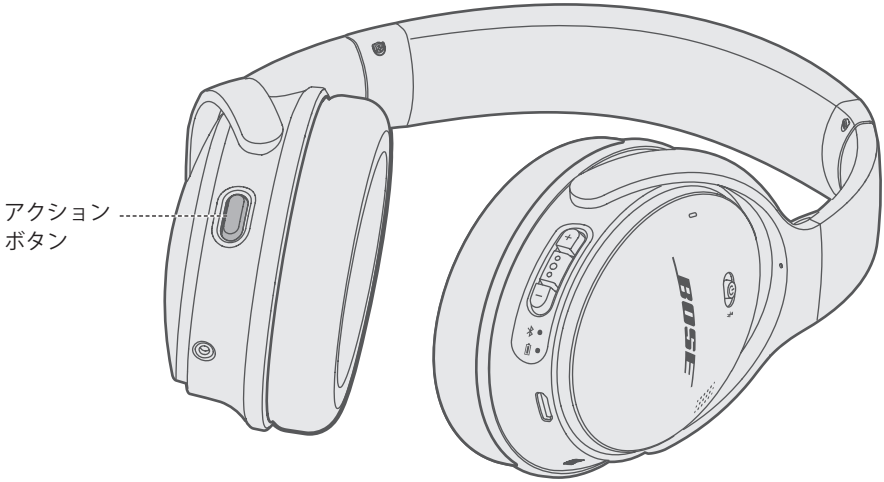
## GOOGLE アシスタント

---

お使いのヘッドホンにはGoogleアシスタントの機能が組み込まれています。スマートフォンの画面を見なくても、エンターテインメントを楽しんだり、インターネットに接続して情報を確認したり、スケジュールを管理したりできます。

Googleアシスタントの機能の詳細については、次のサイトをご覧ください：  
[assistant.google.com/platforms/headphones](https://assistant.google.com/platforms/headphones)

**注：**一部の言語や国ではGoogleアシスタントを利用できません。



アクション  
ボタン



## Google アシスタント用にアクションボタンを設定する

1. ヘッドホンをモバイル機器に接続します。
2. モバイル機器を使用して Google アシスタントをセットアップします。
  - Android デバイスの場合は、ホームボタンを長押しして Google アシスタントを開き、画面に表示される指示に従います。
  - iOS デバイスの場合は、Google アシスタントアプリを開くかダウンロードして、アプリの指示に従います。



**注:** Google アシスタントは一部の Android 5.0 以降のデバイス\* で利用できます。iOS デバイスでは、Google アシスタントアプリをダウンロードする必要があります。

\*Android の一部のバージョン (Lollipop、Marshmallow、Nougat) を搭載し、Google Play Services がインストールされ、1.5GB 以上のメモリと 720p 以上の画面解像度を備えたスマートフォンで使用できます。

## Google アシスタントを使用する

機能	操作方法
Google アシスタントを声で操作する	最初に、アクションボタンを長押しします。 質問と実行できる操作の例については、次のサイトをご覧ください： <a href="https://assistant.google.com/platforms/headphones">https://assistant.google.com/platforms/headphones</a>
メッセージを受信する	アクションボタンを押します。
Google アシスタントを停止する	アクションボタンを2回続けて押します。
メッセージに返信する(対応している場合)	メッセージを受信したら、アクションボタンを長押しして応答します。応答が完了したら、ボタンを放します。

## ノイズキャンセリング

---

ノイズキャンセリング機能は、周囲の不要なノイズを抑制してよりクリアな生き生きとしたサウンドを再生するための機能です。ノイズキャンセリング機能の設定は、音の好みや環境に合わせて選択できます。

**注:** ノイズキャンセリング機能の設定を変更するには、Bose® Connect アプリを使用するか、ノイズキャンセリング用にアクションボタンを設定します。

## ノイズキャンセリング用にアクションボタンを設定する

---

Bose Connect アプリで歯車のアイコンをタップして、アクションボタンの設定を開きます。

### ノイズキャンセリング機能の設定変更

アクションボタンを押します。

ノイズキャンセリング機能の設定を知らせる音声ガイドが流れます。好みの設定になるまで、アクションボタンを押して放す操作を繰り返します。

ヘッドホンのマルチファンクションボタンを使用して、Googleアシスタントやモバイル機器の音声コントロール機能にアクセスすることもできます。

**注:** 通話中は音声コントロール機能を使用できません。

## その他の音声コントロール機能を使用する

Googleアシスタント用にアクションボタンを設定している場合は、ヘッドホンのマルチファンクションボタンを使用して、モバイル機器の音声コントロール機能にアクセスできます。

モバイル機器のタイプ	操作方法
iOS (Siri)	マルチファンクションボタン・・・を1秒間長押しします。 音声コントロールが起動するとビープ音が聞こえます。
Android	マルチファンクションボタン・・・を1秒間長押しします。 音声コントロールが起動するとビープ音が聞こえます。 <b>注:</b> Googleアシスタント用にアクションボタンを設定している場合は、16ページをご覧ください。

## マルチファンクションボタンを使用してGoogleアシスタントにアクセスする

ノイズキャンセリング用にアクションボタンを設定している場合は、ヘッドホンのマルチファンクションボタンを使用して、Androidモバイル機器のGoogleアシスタントにアクセスできます。

マルチファンクションボタン・・・を1秒間長押しします。

音声コントロールが起動するとビープ音が聞こえます。

### ヘッドホンの充電

---

1. USBケーブルの小さい方のプラグを右イヤークップのmicro-USB端子に接続します。
2. もう一方のプラグをUSBウォールチャージャーまたは電源の入っているパソコンに接続します。



**注:** 充電中はバッテリーインジケータがオレンジに点滅します。バッテリーの充電が完了すると、バッテリーインジケータが緑に点灯します。

### 充電時間

ヘッドホンが完全に充電されるまで、最長2時間かかります。

**注:**

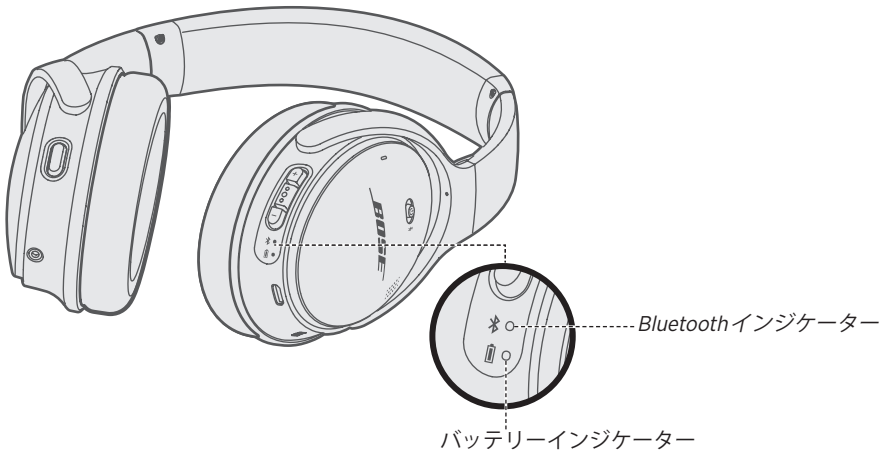
- ワイヤレス接続の場合、満充電でヘッドホンを最長20時間使用できます。
- 音声ケーブル接続の場合、満充電でヘッドホンを最長40時間使用できます。

### バッテリー残量の確認

ヘッドホンの電源をオンにするたびに、バッテリー残量を知らせる音声ガイドが流れます。ヘッドホンを使用中にバッテリーの充電が必要になると、「バッテリー残量が低下しています。すぐに充電してください」と聞こえます。

**注:** バッテリー残量を目で確認するには、右イヤークップにあるインジケータをご覧ください。詳しくは、「バッテリーインジケータ」(21ページ)をご覧ください。

Bluetoothインジケータとバッテリーインジケータは右イヤークップにあります。



## Bluetoothインジケータ

インジケータの表示	システムの状態
青の点滅	ペアリングができます
白の点滅	接続中
白の点灯(10秒間)の後、消灯	接続済み

## バッテリーインジケータ

インジケータの表示	システムの状態
緑の点灯	十分に充電されている
オレンジの点滅	充電中
オレンジの点灯	バッテリー残量低下
赤の点滅	充電が必要
赤の点灯	充電エラー、Boseカスタマーサービスに連絡してください

**注:** iOSデバイスに接続すると、画面の右上と通知センターにヘッドホンのバッテリー残量が表示されます。

## 音声ガイド

---

本製品には、Bluetooth接続の手順を案内し、バッテリー残量と接続したモバイル機器を知らせる音声ガイドが組み込まれています。ヘッドホンのボタンを使って、音声ガイドの設定を変更することができます。

**ヒント:** 音声ガイドの設定は、Bose® Connectアプリを使用して簡単に変更することもできます。

## 組み込まれている言語

---

本製品には以下の言語があらかじめ組み込まれています。

- 英語
- ドイツ語
- 韓国語
- スウェーデン語
- スペイン語
- 中国語
- イタリア語
- オランダ語
- フランス語
- 日本語
- ポルトガル語

### その他の言語を確認するには

今後、その他の言語が追加される場合があります。最新の言語を確認するには、Bose Updaterをダウンロードします。  
btu.Bose.comにアクセスしてください。

## 言語の変更

---

ヘッドホンの電源を初めてオンにしたときは、英語の音声ガイドが聞こえます。ガイドの言語を変更するには、次の操作を行います。

1. 最初の言語の音声ガイドが聞こえるまで **+** ボタンと **-** ボタンを同時に長押しします。
2. **+** ボタンまたは **-** ボタンを押して、使用したい言語がアナウンスされるまで送ります。
3. 使用する言語が聞こえたら、マルチファンクションボタン **•••** を長押しして選択します。

## 音声ガイドを無効化する

---

音声ガイドの有効/無効を切り替えるには、Bose Connectアプリを使用します。

**注:** 音声ガイドを無効にしても、Googleアシスタントは無効になりません。

Bluetoothワイヤステクノロジーにより、スマートフォン、タブレット、パソコンなどの音楽をワイヤレス再生することができます。Bluetooth対応機器の音楽を本製品で再生するには、あらかじめモバイル機器をヘッドホンと接続しておく必要があります。

## Bose® Connect アプリを使用してモバイル機器を接続する(推奨)

1. ヘッドホンの電源をオンにします(11ページを参照)。
2. Bose Connect アプリをダウンロードして、画面に表示される手順に従います。





接続すると、「<機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえ、Bluetoothインジケーター※が白く点灯します。

## 別の方法で接続する

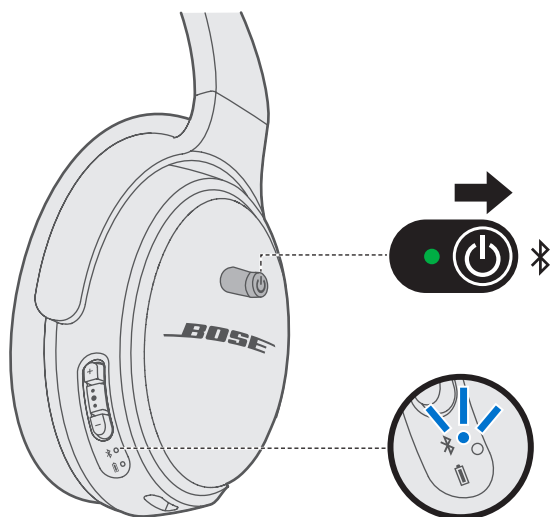
---

モバイル機器とヘッドホンを接続するには、Bluetoothワイヤレステクノロジーを利用する方法と、Near Field Communication (NFC)機能を利用する方法があります。

### モバイル機器のBluetoothメニューを使用して接続する

1. 電源/Bluetoothスイッチ  を右の  マークの方へ2秒間スライドさせたままにします。

「別のデバイスの接続準備が完了しました」という音声が聞こえ、Bluetoothインジケータ  が青く点滅します。

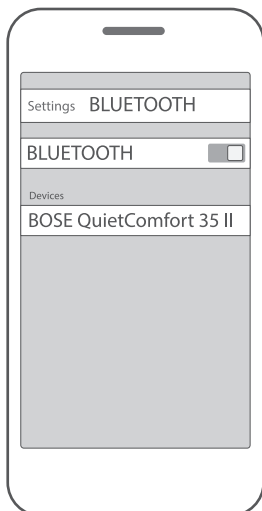




- モバイル機器のBluetooth機能をオンにします。

**ヒント:** 通常、Bluetooth機能は「設定」メニューにあります。

- デバイスリストから本製品を選択します。



接続すると、「<機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえ、Bluetoothインジケーター ✱ が白く点灯します。

### モバイル機器のNFC機能を使用して接続する

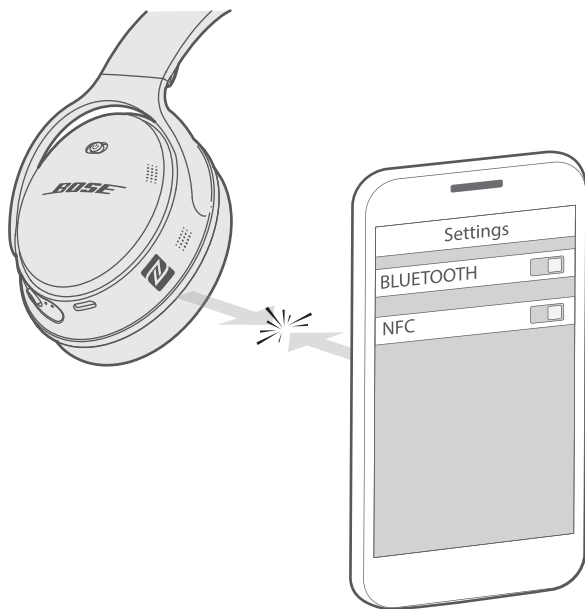
#### NFCについて

NFCは、Bluetooth対応機器同士をタッチするだけで接続できる機能です。お使いの機器がNFCに対応しているかどうかは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

**注:** お使いのモバイル機器がNFCによるBluetooth接続に対応している場合は、どちらの方法でも接続できます。

1. ヘッドホンの電源をオンにします。モバイル機器のロックを解除して、Bluetooth機能とNFC機能を有効にします。この機能の詳細については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
2. お使いのモバイル機器のNFCタッチポイントを左イヤークップの下にあるNFCタッチポイントに当てます。

Bluetooth接続を求めるメッセージが表示された場合は許可してください。



接続すると、「<機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえ、Bluetoothインジケーター\*が白く点灯します。

## モバイル機器の接続を解除する

---

モバイル機器のBluetooth機能をオフにします。

**ヒント:** Bose® Connect アプリを使用して接続を解除することもできます。

## モバイル機器を再接続する


---

本製品は電源をオンにすると、最後に接続していた2台の機器に再接続します。

**注:** モバイル機器が通信範囲内(9 m)にあり、電源が入っている必要があります。

## 複数機器とのBLUETOOTH接続

---

ヘッドホンには複数の機器を接続できます。接続したBluetooth機器の切り替えは電源/Bluetoothスイッチ  で行います。音声ガイドが、接続先を順に案内します。接続するモバイル機器を追加する前に、この機能が有効であることを確認してください。

**ヒント:** Bose® Connectアプリを使用して、接続した複数の機器を簡単に管理することができます。

## 別のモバイル機器を接続する

---



本製品は、接続した機器を最大8台まで記憶でき、同時に2台まで使用できます。

別の機器を接続するには、Bose Connectアプリをダウンロード(23ページを参照)するか、モバイル機器のBluetoothメニューを使用します(24ページを参照)。

**注:** ただし、一度に音楽を再生できる機器は1台だけです。

## 接続されているモバイル機器を識別する

---

 ボタンを右の  マークの方へスライドして放すと、現在接続されている機器の名前が聞こえます。

## 接続されている2台のモバイル機器を切り替える





---

1. 1台目のモバイル機器の再生を停止します。
2. 2台目のモバイル機器で音楽を再生します。

**注:** 電話がかかってきたら、どちらのモバイル機器で音楽を再生しているかに関係なく、どちらからの着信でも受けることができます。



## 前に接続していたモバイル機器を再接続する

---

1. 電源/*Bluetooth*スイッチ  を右の  マークの方へスライドして放すと、接続されている機器の名前が聞こえます。
2. 2秒以内にもう一度  ボタンを右の  マークの方へスライドして放すと、ヘッドホンのペアリングリストにある次の機器に接続します。使用する機器の名前が聞こえるまで、手順を繰り返します。
3. 接続されたモバイル機器で音楽を再生します。

## ヘッドホンのペアリングリストを消去する

---

1. 「モバイル機器リストを消去しました」と聞こえるまで、 ボタンを  マークの方へ10秒間スライドさせたままにします。
2. モバイル機器の*Bluetooth*リストからお使いのヘッドホンを削除します。すべての機器が消去され、ヘッドホンが接続可能な状態になります。

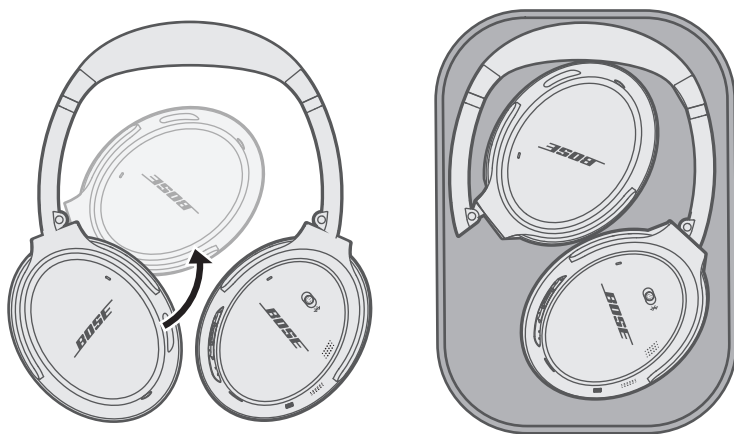
## ヘッドホンを収納する

収納、持ち運びに便利のようにイヤークップを回転することができます。ヘッドホンケースに収納します。

1. 両方のイヤークップを平らになるように回します。



2. 左のイヤークップをヘッドバンドに向けて折りたたみます。



### 注:

- 本製品を使用しないときは、電源をオフにしてください。
- 本製品を数か月以上使用しない場合は、バッテリーを完全に充電してから保管してください。

---

## ヘッドホンのお手入れ

---

ヘッドホンは定期的にお手入れすることをお勧めします。

- 乾いた柔らかい布で、外面を拭きます。
- イヤーカップや音声ケーブル端子の中が濡れないように注意してください。

---

## 交換部品とアクセサリー

---

交換部品とアクセサリーは、ボーズ製品取扱店、弊社Webサイト、またはお電話によるご注文でご購入いただけます。次のサイトをご参照ください。  
[global.Bose.com/QC35ii](http://global.Bose.com/QC35ii)

---

## 保証

---

製品保証の詳細は、弊社Webサイトをご覧ください。また、製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイトから簡単に行えます。製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。

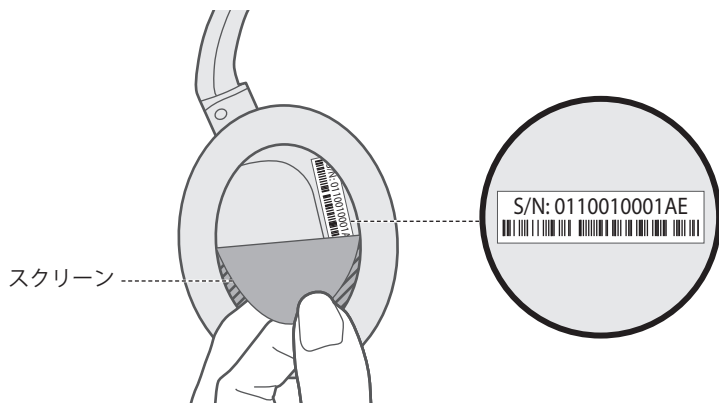
本製品の保証内容は、オーストラリアおよびニュージーランドでは適用されません。オーストラリアおよびニュージーランドでの保証の詳細については、弊社Webサイト ([www.Bose.com.au/en\\_au/support/policies.html](http://www.Bose.com.au/en_au/support/policies.html)または [www.Bose.co.nz/en\\_nz/support/policies.html](http://www.Bose.co.nz/en_nz/support/policies.html)) をご覧ください。

## シリアル番号

---

シリアル番号は右イヤークップのスクリーンの下に記載されています。スクリーンは、イヤークップ内部の部品を保護するために、イヤークップの内側に貼られています。

シリアル番号を確認するには、スクリーンの端をつまんで静かに剥がします。ヘッドホンが破損する恐れがありますので、スクリーンを押し込んだり、イヤークップ内部のほかの部品を外したりしないでください。





## 故障かな？と思ったら



ヘッドホンに問題が生じた場合は、下記の点をご確認ください。

- ステータスインジケータの状態を確認します(21ページを参照)。
- バッテリーを充電します(20ページを参照)。
- ヘッドホン、モバイル機器、音楽再生アプリの音量を上げます。
- 別のモバイル機器を接続してみます(28ページを参照)。

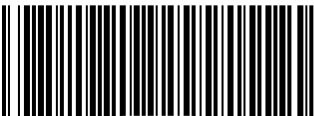
問題が解決しない場合は、次の表を参照して一般的な問題の症状と対処方法をご確認ください。それでも問題が解決できない場合は、Boseカスタマーサービスまでお問い合わせください。

症状	対処方法
ヘッドホンの電源が入らない	バッテリーを充電します。
ヘッドホンとモバイル機器を接続できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ステータスインジケータの状態を確認します(21ページを参照)。</li> <li>• 音声ケーブルを取り外します。</li> <li>• USB充電ケーブルを取り外します。</li> <li>• モバイル機器での操作: <ul style="list-style-type: none"> <li>- Bluetooth機能をオフにしてから、もう一度オンにします。</li> <li>- モバイル機器のBluetoothリストから本製品を削除します。もう一度接続し直します。</li> </ul> </li> <li>• モバイル機器をヘッドホンに近づけ、他の干渉源や障害物から離します。</li> <li>• 別のモバイル機器を接続します(28ページを参照)。</li> <li>• <a href="https://global.bose.com/support/QC35ii">global.bose.com/support/QC35ii</a>にアクセスして、解説ビデオを参照します。</li> <li>• ヘッドホンのペアリングリストを消去して(29ページを参照)、もう一度接続し直します。</li> </ul>
NFCを使用してヘッドホンを接続できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ステータスインジケータの状態を確認します(21ページを参照)。</li> <li>• お使いの機器がNFCによるBluetooth接続に対応していることを確認します。</li> <li>• お使いの機器のロックを解除して、Bluetooth機能とNFC機能を有効にします。</li> <li>• モバイル機器の背面にあるNFCタッチポイントをヘッドホンのNFCタッチポイントに当てます。</li> </ul>

## 故障かな？と思ったら

症状	対処方法
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ヘッドホンの電源がオンになっていて、バッテリーが充電されていることを確認してください。</li> <li>• ステータスインジケーターの状態を確認します(21ページを参照)。</li> <li>• ヘッドホン、モバイル機器、音楽再生アプリの音量を上げます。</li> <li>• 電源/<i>Bluetooth</i>スイッチ  を右の  マークの方へスライドして放し、接続している機器を確認します。正しい機器が接続されていることを確認してください。</li> <li>• モバイル機器をヘッドホンに近づけ、他の干渉源や障害物から離します。</li> <li>• 別の楽曲や音楽再生アプリを使用します。</li> <li>• 別のモバイル機器を接続します(28ページを参照)。</li> <li>• モバイル機器が2台接続されている場合は、最初に他の機器で再生を一時停止します。</li> <li>• モバイル機器が2台接続されている場合は、両方の機器をヘッドホンの通信範囲内(10 m)に移動してください。</li> </ul>
音質が悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 別の楽曲や音楽再生アプリを使用します。</li> <li>• 別のモバイル機器を接続します(28ページを参照)。</li> <li>• 2台目の機器の接続を解除してください。</li> <li>• モバイル機器をヘッドホンに近づけ、他の干渉源や障害物から離します。</li> </ul>
音声ケーブルで接続した機器からの音が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 音声ケーブルの両端をしっかりと接続し直します。</li> <li>• ヘッドホン、モバイル機器、音楽再生アプリの音量を上げます。</li> <li>• 別の機器を接続します(28ページを参照)。</li> </ul>
音声ケーブルで接続されている機器からの音質が悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 音声ケーブルの両端をしっかりと接続し直します。</li> <li>• 別の機器を接続します(28ページを参照)。</li> </ul>
バッテリーが充電されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 充電用USBケーブルの両端をしっかりと接続し直します。</li> <li>• 別の電源コンセントで試してみます。</li> <li>• ヘッドホンが非常に高温または低温の場所に置かれていた場合は、室温に戻してからもう一度充電してください。</li> </ul>
Googleアシスタントが応答しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• お使いの国でGoogleアシスタントが利用可能かどうかを確認します。</li> <li>• その他のサポート情報は次のサイトをご覧ください: <a href="https://support.google.com/assistant">support.google.com/assistant</a></li> </ul>

<p>アクションボタンを使用して、ノイズキャンセリング機能の設定を変更できない</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>• ヘッドホンの電源がオンになっていることを確認します。</li><li>• アクションボタンがノイズキャンセリング用に設定されていることを確認します。</li><li>• Bose® Connect アプリを使用して、ノイズキャンセリング機能の設定を変更します。</li></ul>
---	--



792727-0010

***BOSE***

©2017 Bose Corporation, The Mountain,  
Framingham, MA 01701-9168 USA  
AM792727 Rev. 00